

### ☆ 平成 30 年度南多摩保健医療圏人材育成研修（栄養士）を開催しました

8月28日（火曜日）、南多摩保健所では、多摩市永山公民館ベルブホールにおいて、「発達障害のある方への食支援～大人から子どもまで、発達障害のある方の食べることの難しさの理解と食支援の方法を考える～」をテーマとして人材育成研修（栄養士）を開催し、圏域5市（八王子市・町田市・日野市・多摩市・稲城市）の行政栄養士、給食施設の栄養士等128名の参加がありました。

研修会では、はじめに当保健所栄養士から「平成30年度東京都食生活改善普及運動の実施内容」等について、情報提供しました。

次に、国立大学法人東京学芸大学特別ニーズ教育分野教授の高橋智氏から、発達障害者が抱えるさまざまな機能障害や身体問題、心理的要因等の特性と食べることの難しさとの関連等、給食を提供する者が理解しておくべき点や配慮すべき点などについて、発達障害のある方の当事者研究によるデータを元に、分かりやすく講義をしていただきました。



参加者からは「発達障害のある方の特性を具体的に知ることができて良かった。」「発達障害の視点から偏食を考えたことが無かったので、新たな視点をいただき有り難かった。」などの感想と共に、「発達障害を持っていない子どもに対しても同じような声掛けができそうで、職場でも生かせそうだなと思った。」「当事者の意見を聞き、寄り添いながら支援をしていきたいと思った。」など、本研修会で学んだことを職場でも実践しようとする前向きな意見も多く寄せられ、大変好評でした。

当保健所では、各職場や地域で活躍する栄養士に対し、科学的根拠に基づく栄養指導や食育を推進していくため、今後も研修会を行っていきます。